

## ソフトマネジメントによる労働時間削減の好事例

## 取組名 勤務予定の見える化① ～時差出勤

取り組んだ現場の休暇取得状況

4週8休

## 取組み概要

・時差出勤の採用と退社予定時間の見える化

## 取組みの背景・課題

・改正労基法の遵守に向け、法定時間外労働時間を月45時間以内に縮減する為、一人一人の取組意識改革や、帰宅しやすい職場環境を創り出す必要があった。

## 取組み詳細

・各班で、始業時間を1時間ずらしたシフト制（出社時間8:00、9:00の2パターンのシフト）を採用

<行動予定表に退社予定時間を記入、所内で見える化>

名前	体温	退社予定時間
中島	36.7	PM合戦
竹林	36.1	18:00
横澤	36.2	19:00
田村	36.5	16:00
松浦		
依田		
辻	35.9	17:15
鈴木(善)	36.3	18:00
前田	35.8	19:00
柴田		

## 効果

・一人一人の取組意識改革が図れ、帰宅しやすい職場環境を創り出すことができ、残業時間の削減に繋がった。

## 利点

・個々人の退社時間が見える化することで、一人一人が時間を意識した業務調整（部下への業務指示、部下からの報告等）が効果的に図れた。

## 継続のポイント

・シフト制に関して、朝の時点で作業員に指示する為に出勤したい等、業務の内容や個人のスタイルによって、使い分ける必要がある。

## 改善点

・早く出社したシフトの職員が、遅番の職員に引っ張られ長時間傾向になる。

## 市販ソフト

・特になし

## 参考資料等

・特になし

## 適用条件等

・特になし

## 検索用分類

意識改革
 業務削減
 効率化
 人材育成・教育
 ワークシェア  
適正工期
 休暇
 ワークライフバランス
 その他